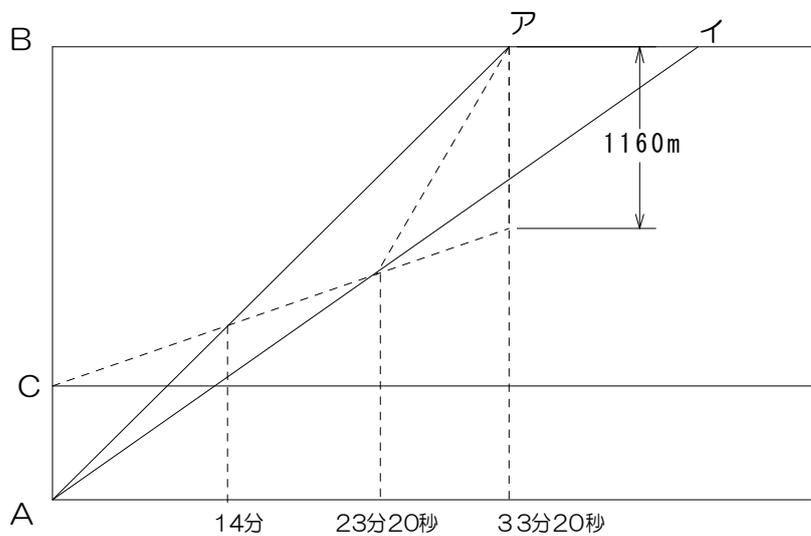


## 算数オンライン塾 6月14日の問題 解説

(1)



PさんがBについたのは  $14分 + 9分20秒 + 10分 = 33分20秒 = \frac{100}{3}分$  でした。

P:Qの速さの比が5:4ですから、Qさんは  $\frac{100}{3} \times \frac{5}{4} = \frac{125}{3}分$  かかります。(グラフのイ)

QさんがRさんに追いついたのは  $23分20秒 = \frac{70}{3}分$  ですから、全体の距離の  $\frac{70}{125} = \frac{14}{25}$  ま

できています。残りは  $1 - \frac{14}{25} = \frac{11}{25}$  でこれを10分で行ったのだから、速さの比は

$$\frac{14}{25} \div \frac{70}{3} : \frac{11}{25} \div 10 = \frac{3}{125} : \frac{11}{250} = 6 : 11$$

(答え) 6 : 11

(2) PさんがRさんに追いついたところまで、Qさんは  $14 \times \frac{5}{4} = 17.5分$  かかります。

したがってQさんはPさんがRさんに追いついたところから、自分がRさんに追いついたところまで  $23分20秒 - 17分30秒 = 5分50秒$  かかりますが、同じ距離をRさんは9分20秒かかるので、350秒 : 560秒 = 5 : 8 ですから速さの比は 8 : 5

(答え) 8 : 5

## 算数オンライン塾 6月14日の問題 解説

---

(3) Qさんの最初の速さを【24】とすると、Rさんの速さは【15】になり、Pさんの速さは【30】です。 $【30】 \times \frac{100}{3} = 【1000】$ がAB間の距離。

AC間は  $(【30】 - 【15】) \times 14 = 【210】$  Rさんが  $\frac{100}{3}$ 分に到達するのはCから

$【15】 \times \frac{100}{3} = 【500】$  ですから、 $【500】 + 【210】 = 【710】$

$【1000】 - 【710】 = 【290】 = 1160\text{m}$ より【1】=4m

したがってQさんの最初の分速は  $4 \times 24 = 96\text{m}$

(答え) 96m